

# 政府高官：我々は 1500 人の移民の子供たちを、子供取引業者に渡してしまった

米保健省役人が子供の行方不明を認めている

【訳者注】この記事を読んでも、「一万人の子供が、子供取引の蔓延するなか、英政府の保護施設からいなくなる」を読んでも、「子供性犯罪がロンドンで 30% 上昇し、ペド・ギャングは自由に徘徊」を読んでも、たった今入った英ニュース「子供ケアホームから運営されているペド集団が摘発」を見ても、英米のペドフィリアや子供売買には、政府そのものが関わっていることは間違いない。

こういうことはわが国では考えられないから、これをもし報道しなければ、安心して英米に留学や旅行をする日本人は多いだろう。隠ぺいは沈黙だから、何の責任も伴わないとメディアが考えるとしたら、大きな間違いである。

Daniel Newton, [www.neonettle.com](http://www.neonettle.com)

July 23, 2018



保健省役人スティーヴン・ワグナーは証言によって、この心痛む情報を明らかにした

米保健福祉省のトップ高官が、議会メンバーに対し、この官庁が 1,500 人の子供の行く方を見失い、現在、子供取引業者の手にある可能性が高いことを認めた。

保健省役人であり、この役所の子供担当実働副長官でもある Steven Wagner は、国土安全保障省・上院小委員会に対する証言の中で、この痛ましい情報を明らかにした。

ワグナーの話では、この役所が、行方の分からない子供がいることを知ったのは、彼らが政府の保護管理の立場を離れて、責任者である“スポンサーたち”のために、点呼を行った後のことだった。

もう一つの爆弾的報告によると、ヒラリー・クリントンの国務省が、「数のわからない子どもたち」を、子供取引業者たちに、「直接、贈った (gifted)」という事実が明らかにされた。  
<http://www.neonettle.com/news/4344-senate-report-exposes-hillary-clinton-for-gifting-children-to-child-traffickers>

“スポンサー”に対する最も「基本的なチェック」を行うことが拒否された後で、傷つきやすい子どもたちが、子供セックス奴隷の生活へと、送られたものと思われる。



NYタイムズによれば、子どもたちは、南西部国境で単独で面接を受けたあと、政府の手に渡されたという。  
<https://www.nytimes.com/2018/04/26/us/politics/migrant-children-missing.html>

子供たちの大多数は、ホンジュラス、エルサルバドル、それにグアテマラから来ており、ドラッグ・カルテルや、ギャングの暴力や、家庭暴力から、逃れる途中であったことを、政府データは示している。

昨年 10 月から年末にかけて、この役所の亡命者定着事務所の役人たちが、7,635 名の子供

たちや、彼らのスポンサーに、連絡を試みたとワグナー氏は証言した。

その電話から、役人たちは、6,075 名の子供たちが、彼らのスポンサーの所にいることを知った。

28 人が逃亡し、5 人がアメリカから離れ、52 人が他の場所に移って、スポンサーでない人と暮らしていた。

しかしこの役所の役人たちは、1,475 人の子供たちの所在については、確実には決定できないでいる、とワグナー氏は言った。

新しい詳細は、議会が、保健福祉省と国土安全保障省による安全確保の実態を調べ、単独で国境に現れる子供たちが、人身売買業者でなく、身内の関係者に引き取られるように、取り計らう過程において、わかってきた。

オハイオ選出共和党上院議員で、小委員会議長の Rob Portman は、政府役人たちが、彼らの保護から引き離された、何百という移民の子供たちの所在を、知らないということに、ショックを受けたと言った。

「保健福祉省には、これらの子供たちを的確に追跡して、彼らが売買を強要されたり虐待されたりしないように、そして法廷審問に出られるようにする責任がある」と、彼は言った。

2 年前に、この小委員会は、いかに保健福祉省の役人たちが、8 人の子供を、人買い業者たちの手にゆだね、この者たちは、オハイオ州マリオンの鶏卵農場で、これら未成年に強制労働をさせていたかを詳述した報告書を公表した。



この報告によって、この省の役人たちが、付き添いのない未成年者を保護する手続きを確立していないことが明らかになった——スポンサー候補者の履歴の十分なチェックとか、スポンサーとの事後の連絡といったものがなかった。

その結果、子どもたちは、鶏卵農場で彼らを強制労働させるような者たちに、引き渡されていたのだった。

同じようなエピソードを未然に防ぐために、国土安全保障省と保健福祉省は、2016年に、相互了解のメモを取り交わし、保護者のいない移民の子供たちを扱うための、共同の手続きを一年以内にスタートさせることに合意した。

ところが、新しいガイドラインが発効する日から、一年以上たっても、2つの役所は、それらを完成させていなかった、とポートマン氏は言った。

ひとりで国境にやってくる子供たちは、通常、国境パトロールに拘束されるか、国土安全保障省の税関警察に出頭するかである。

ひとたび手続きが済むと、彼らは、保健福祉省の亡命者事務所の、保護管理に引き渡される。

この事務所は、国の周囲に、100以上の仮保護所を設けており、そこで子供たちを預かり、彼らは移民尋問の順番を待ちながら、スポンサーに引き渡される機会が現れるまで、保護を与えられるようになっている。

スポンサーは通常、すでに米国内に居住している両親か家族メンバーである。スポンサーたちは、詳細な経歴チェックを、受けなければならないことになっている。

子供たちがスポンサーと一緒にした後には、役所の職員たちがフォローアップして電話をかけ、この未成年者がスポンサーと一緒に生活できるように、学校に行けるように、裁判の日程を忘れないようにする、配慮がなされる。

しかし、若干の移民推進者で、保護者のいない子どもたちを世話している人々は、お役所はほとんど、どんなケアもしていないと言っている。

南西オハイオのカトリック慈善団の弁護士、Allison E. Herren は、子どもたちを学校に行かせないで働かせ、子どもたちが法廷の審理に出るように言わないスポンサーがいる、と言っ

ている。

2016 年以來、保健福祉省の役人たちは、スポンサーに対し、共同生活 30 日後に、子供たちをチェックするよう呼び掛けるようになった。しかし同省は、難民事務所から手を引いた後は、子供に対する責任は、法的にはなくなっていると言った。

ワグナー氏は言っている――彼の省は、存在する法の解釈を再吟味しており、移民の子供たちが、密輸業者や人間取引業者の手に渡らないように注意している。